

2016年10月20日

国際海運経済学会 2017年京都大会 実行委員会
委員長 篠原正人（福知山公立大学／京都大学）

国際海運経済学会 2017年京都大会への団体参加パッケージのご案内

日程 2017年6月27日（火）～30日（金）開催

開催地：ホテルグランヴィア京都（予定）

参加予定者：約200～300名、参加予定国：約45カ国

主催：国際海運経済学会（International Association of Maritime Economists：IAME）

ご案内の趣旨

国際海運経済学会（International Association of Maritime Economists：IAME）は、1992年に設立され、個人会員約500名、団体会員20団体以上を擁する海運及び港湾の研究者や実務者が集まる世界最大の学会で2017年には設立25周年を迎えます。また、本学会は、海運・港湾分野における学問的理論構築あるいは政策提言を行っているほか、海運の分野で著名な査読付きジャーナル「Maritime Policy & Management」及び「Maritime Economics & Logistics」を発行しています。

世界の海運・港湾関係の研究者や実務者が一堂に会する年次総会は毎年一回三大陸をほぼ順番に巡って開催されており、アジアではこれまでシンガポール、中国、韓国、台湾、マレーシアにおいて開催されています。そして、学会設立25周年の節目に当たる2017年には国際海運経済学会が京都大会で開催され、これまでの25年間に渡る学会活動を振り返り、また今後の25年間の活動を展望することとしています。

一方で、近年、コンテナ輸送分野では船舶の大型化が急速に進んだことから、世界の主要船社のM&A（合併・買収）やアライアンスの再編がかつてないスピードで進んでいます。それを受けて、2016年のHamburg大会では、我々がかつて経験したことのないこのような事象を取り上げた数多くの研究発表がなされました。京都大会には、海運・港湾に関する世界中の研究者や実務者が数多く来日することが予想され、このような最新の研究成果情報をいち早く入手する絶好の機会でもあります。

本学会の年次総会は、本来、学会員の研究発表の場であるため、その参加は会員に限られています。しかしながら、日本の調査研究機関等の研究者や実務者の皆さんにこの絶好の機会を提供できるよう、研究発表が出来ないことを除けば制限なしで、研究発表を聞き、議論に参加し、論文講演集（USBメモリースティック）も入手することができる団体参加パッケージを次項の通り用意いたしました。

皆様には奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

国際海運経済学会 2017 年京都大会への団体参加パッケージの概要

1. 会議登録料

- | | |
|---|---------------------------------------|
| (1) IAME 会員 | 60,000 円/人 |
| (2) IAME 非会員 | 90,000 円/人 |
| (3) 高齢者 (65 歳以上) | 30,000 円/人 |
| (4) 学生 | 15,000 円/人 |
| (5) ガーラ・ディナー | 10,000 円/人 (参加に応じて別途徴収) |
| (6) 港湾視察 | 5,000 円/人 (参加に応じて別途徴収) |
| (7) 団体参加パッケージ (研究発表が出来ないことを除けば制限なしで、参加人数分の
ガーラ・ディナー代、港湾視察代を含む【ただし事前登録が必要】) | |
| 最大 2 名参加可能 | 150,000 円/人 (非会員×2 名【200,000 万円】より割安) |
| 最大 3 名参加可能 | 200,000 円/人 (非会員×3 名【300,000 万円】より割安) |
| 最大 5 名参加可能 | 300,000 円/人 (非会員×5 名【500,000 万円】より割安) |

2. 日程

- 6 月 27 日 (火) 午前：学会行事 (関係者のみ)、午後：登録受付、夜：ウェルカム・レセプション
6 月 28 日 (水) 午前：開会、基調講演等、昼食、午後：研究発表、夜：自由行動
6 月 29 日 (木) 午前：研究発表、昼食、午後：研究発表、夜：ガーラ・ディナー
6 月 30 日 (金) 午前：研究発表、閉会、昼食、午後：港湾視察 (大阪港、神戸港)

3. 会場

ホテルグランヴィア京都

(参加者多数の場合は TKP ガーデンシティ京都を研究発表会場として追加する可能性あり)

4. 使用言語

英語 (通訳無し)

5. 申し込み連絡先

お申し込みを希望される場合は、申込用紙 (別紙) に必要事項をご記入の上、下記事務局までメールに添付して送付願います。

【事務局】

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学 経営管理大学院 港湾物流高度化寄附講座

担当者名：古市 正彦 (ふるいち まさひこ) / 平岡美里 (ひらおか みさと)

Tel : 075-753-5104 / Fax : 075-753-3463

E-mail : furuichi.masahiko.8m@kyoto-u.ac.jp / hiraoka.misato.4z@kyoto-u.ac.jp

学会ホームページ International Association of Maritime Economists (IAME) Website

<http://www.mar-economists.org/>

京都大会ホームページ IAME 2017 Kyoto Official Website

<http://web.apollon.nta.co.jp/iame2017/index.html>

(別 紙)

【宛先】

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学 経営管理大学院 港湾物流高度化寄附講座

担当者名：古市 正彦（ふるいち まさひこ）／平岡美里（ひらおか みさと）

Tel：075-753-5104／Fax：075-753-3463

E-mail：furuichi.masahiko.8m@kyoto-u.ac.jp／hiraoka.misato.4z@kyoto-u.ac.jp

国際海運経済学会 2017 年京都大会への団体参加パッケージ（申込用紙）

1. 組織名

2. 住 所

〒

住所

3. 担当者

氏名

E-mail

所属部署

電話番号

4. 団体参加パッケージ種別のチェック

① 2名パッケージ

② 3名パッケージ

③ 5名パッケージ